

## 後期基本計画 令和 2年度 基本施策方針評価書

政 策 : 02 健やかで笑顔にあふれるまち

基本施策 : 01 支えあう地域福祉の推進

<b>主管課長職・氏名</b>	地域福祉課長 熊谷和久
<b>関係課長職・氏名</b>	

1. 基本施策の令和 2年度までの実現状況を明らかにする

(1) 基本施策が4年間でめざす姿

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民が地域で幸せに暮らすために、市民、地域コミュニティ、NPO、ボランティア組織、福祉サービス事業者、行政等が協働・連携し、支えあいのネットワークを広げ、笑顔あふれる地域創りを目指します。</li> <li>・障がいのある方が地域で安心して暮らすことができるよう、障がいに対する理解の促進、社会参加のための交流の場の構築、学習の機会・就労の場の確保、自立を促進するためのサービスや情報の提供を図ります。</li> <li>・みんなで支えあい安心して暮らすことができるよう、支えあいのネットワークの拡大、地域での見守り活動の充実、多様な相談に対応できる体制の整備を図ります。</li> </ul>
--	--	---

(2) 基本施策目標値の達成状況

No	この基本施策に関わる基本施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況	
		平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 4年度	進捗率(%)	
1	暮らし 福祉 単 位 %	滝沢市はみんなが支えあうことで地域の課題を解決できる市だと思っている人の割合	44.8	47.3	49.8	52.4	55	55	C
				46.2	46.8	-	-	-	19.6
2	幸 福 単 位 %	滝沢市で幸せに暮らしている人の割合	58.8	63.8	67.5	71.3	75	75	C
				65.4	62.6	-	-	-	23.5
	単 位								

(3) 基本施策を構成する施策及び目標値の達成状況

No	施策名 施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況	
		平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 4年度	進捗率(%)	
1	暮らし 福祉 単 位 %	02010100 誰もが地域で共に暮らすための支援 障がいがある方の社会参加が進んでいると感じている人の割合	25.6	30.9	37.3	43.6	50	50	C
				25.6	30.1	-	-	-	18.4
2	暮らし 福祉 単 位 %	02010200 みんなで支えあい安心して暮らすための支援 滝沢市はみんなが支えあうことで地域の課題を解決できる市だと思っている人の割合	44.8	47.3	49.9	52.5	55	55	C
				46.2	46.8	-	-	-	19.6
	単 位								
	単 位								
	単 位								

## 後期基本計画 令和 2年度 基本施策方針評価書

政 策 : 02 健やかで笑顔にあふれるまち

基本施策 : 01 支えあう地域福祉の推進

主管課長職・氏名	地域福祉課長 熊谷和久
関係課長職・氏名	

## 2. 基本施策の実現に向けての令和 2年度までの取り組み状況を分析する

## (1) 基本施策目標の達成（実現）に向けた計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

B	概ね達成した
<ul style="list-style-type: none"> <li>・滝沢市地域福祉計画（計画期間：平成28年度から令和4年度まで）を推進するにあたり、計画を構成する10の実施計画中、地域福祉課が所管する第6期滝沢市障がい福祉計画、第2期滝沢市障がい児福祉計画（各計画期間：令和3年度から令和5年度まで）の2つの計画の更新等を行う他、関係課と連携し地域福祉計画全体の進捗に寄与しました。</li> <li>・障害者総合支援法等の法令並びに第1次滝沢市障がい者計画（計画期間：平成29年度から令和4年度まで）、第5期滝沢市障がい福祉計画及び第1期滝沢市障がい児福祉計画（計画期間：平成30年度から令和2年度まで）に基づく障害福祉サービスの提供を図りました。</li> </ul>	

## (2) 基本施策内の取り組みと方針のうち、令和 2年度の重点課題の達成（実現）状況

C	一部達成した
<ul style="list-style-type: none"> <li>・民生委員、人権擁護委員、要援護者の地域支援者、市社協、自治会、NPO、ボランティア団体、社会福祉法人などの地域支援者間の情報共有の機会の構築と自治会との連携の強化については、時代に即した多様な情報共有の在り方を踏まえながら、引き続き検討してまいります。</li> <li>・滝沢市自立支援協議会（滝沢市における障がい福祉の関係者による連携及び支援体制に関する協議を行う場）で、市内の相談支援体制、滝沢市の障がい福祉政策の在り方などについて、協議を行いました。</li> </ul>	

## 3. 基本施策の実現に向けての令和 2年度実施後での変化を認識する

## (1) 基本施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域での支えあいや助け合いなどの相互扶助機能の衰退</li> <li>・新型コロナウイルス感染症による地域コミュニティ活動の自粛</li> <li>・支援が必要な方への支援方法の多様化と労働力人口の減少</li> </ul>	

## (2) 政策との関連性から基本施策の見直し

A	必要なし
<p>「支えあう地域福祉の推進」という基本施策は、公助、共助、互助及び自助という考え方にに基づき、人と人とのコミュニケーションをととした「健やかで笑顔にあふれるまち」の重要な因子であることから、見直しの必要はないと考えます。</p>	

## 4. 基本施策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

## (1) 令和 4年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・法令等で実施が義務付けられている事務事業を実施します。</li> <li>・障害者総合支援法、児童福祉法等の法令に基づいた適正な障害福祉サービスの提供と障害福祉サービスが必要な方への適切なサービス提供に努めます。</li> </ul> <p>【引継課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な主体との連携により地域での見守り活動が充実し、個々の相談に対応できる体制作りを進めます。</li> <li>・相談支援体制の強化と滝沢市内の障害福祉サービス提供事業者の育成等を目的とした「滝沢市自立支援協議会」を引き続き推進します。</li> </ul>	

